

東京設計管理研究会
2020年度 総会・特別講演・懇親会
開催のご案内

東京設計管理研究会
2020.11.吉日

2020年度総会を下記の通り開催致しますので、ご多忙中とは存じますが、ご出席頂きたく御案内申し上げます。なお、総会、特別講演、懇親会への出欠の連絡を(次頁記載)、**11月30日(月)**までに担当幹事(石塚)までメールにてご連絡を頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

同日、**11時00分～12時00分**まで幹事会を開催致しますので幹事各位参加願います。

1. 日 時：2020年12月11日(金) 13:30～16:10

2. 開催方法：ZoomによるWeb開催

総会幹事(石塚)よりWeb会議の案内を前日までに送信させていただきます。

3. 2020年度総会(式次第) 13:30～14:30

- (1) 開会の辞
- (2) 議長選出
- (3) 総会成立確認
- (4) 審議事項
 - ① 2020年度事業報告
 - ② 2020年度会計報告
 - ③ 2020年度会計監査報告
 - ④ 2021年度活動方針と事業計画(案)について
 - ⑤ 2021年度予算(案)について
 - ⑥ 役員選出
 - ⑦ 新役員紹介
- (5) 閉会の辞

<休憩：14:30～14:40>

4. 特別講演 14:40～16:10

発 表：「設計・製図教育に及ぼすJIS B 0001:2019の製図則
—こたえは聴講された方に—」

発 表 者：東京都市大学 名誉教授 平野 重雄 様

発表内容： JIS B 0001 機械製図が2019年5月20日に改正されたが、種々の誤り部分がある。産業界では、機械製図規格は成熟した規格であるので、用語や製図ルール of 誤った使い方があっても、社内規格が充実しているので弊害はほとんどない。ただし、国家試験・検定などで改正規格の間違った内容を鵜呑みにして不利になった場合の責任問題は誰が負うのかは不明である。

教育界では、学生・生徒諸君は国家規格には間違いは無いと信じ切って白紙から勉強する。特に、設計・製図の授業はJIS B 0001に準拠した教科書で進めることが多い。重大な間違いがある規格を基にしているが故に筆者は学生の将来を心配する。そこで、誤りを正して教育を行うことが重要になる。

本報では、JSD E会誌「設計工学」論壇(2020年 第55号 第7号)を基に、規格の特徴、解説記事について、Q&A形式で概観する。そして、指摘する規格項目の正誤については、「こたえは聴講された方に」として話を進めます。

6. オンライン懇親会(有志) 18:30～20:30

Webによる懇親会を予定しています。